

動物用ワクチン-バイオ医薬品研究会 2013年秋 総会・シンポジウム プログラム

日時: 9月20日 13時00分～17時00分

場所: 岐阜大学

13:00～13:20 総会

13:25～17:00 シンポジウム

弱毒生ワクチンから組換え生ワクチン作出戦略と現状

～前半の座長: 小沼 操 氏 (動物用ワクチン-バイオ医薬品研究会 会長)～

13:25～15:25 「I. 弱毒生ワクチンから組換え生ワクチンへ」

(13:25～14:05) (1)「鶏コクシジウム原虫の分子標的」

一般財団法人日本生物科学研究所 川原 史也 氏

(14:05～14:45) (2)「馬ヘルペスウイルス1型弱毒株と原株の遺伝子解析から見えてくる組換えワクチン戦略」

酪農学園大学 桐澤 力雄 氏

(14:45～15:25) (3)「ヘルペスの組換え技術の開発と病原性因子の同定」

東京大学医科学研究所 川口 寧 氏

※講演ごとに5分ずつ討論を行います

15:25～15:35 ～～ 休 憩 ～～

～後半の座長: 平山 紀夫 氏 (麻布大学 客員教授)～

15:35～16:50 「II. 現場での遺伝子改変ワクチンの現状と問題点」

(15:35～16:00) (1)「馬鼻肺炎(馬ヘルペスウイルス1型)gE 遺伝子欠損生ワクチン」

日本中央競馬会 松村 富夫 氏

(16:00～16:25) (2)「鶏痘ベクター鶏用多価ワクチン-米国および諸外国の状況-」

セバ・ジャパン株式会社 齊藤 修治 氏

(16:25～16:50) (3)「カナリア痘ベクター技術を用いた哺乳類ワクチン-組換え猫白血病ワクチンの例」

メリアル・ジャパン株式会社 杉山 美樹 氏

※講演ごとに3～5分程度の討論を行います

16:50～17:00 「III. 総合討論」

